

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/1074

国立国語研究所報告 62

研究報告集

— 1 —

国立国語研究所

1978

刊行のことば

国立国語研究所の調査研究の結果は『報告』あるいは『資料集』として、また毎年度の中間報告は『年報』に、さらに個人論文は『論集』に発表して来た。

しかしながら、調査研究の過程においては、独立した報告書としての取りまとめを待たずして公表しておきたいものがある。すなわち、それぞれの研究段階で行った基礎的研究や、附随的研究、また研究方法に関する実験的調査、結果を確認するための検証調査等である。今それらのうち8編をもって『研究報告集』第1集としここに公刊することにした。

国語研究の上に寄与することができ、また教示、批判が得られれば幸いである。

昭和53年3月

国立国語研究所長 林 大

目 次

「も」によるとりたて形の記述的研究……………	高橋 太郎……………	1
雑誌九十種資料の漢語表記……………	宮島 達夫……………	53
	高木 翠	
談話行動の実験社会言語学的研究……………	江川 清……………	105
—目標と資料収集方法について—		
身ぶりの記述について……………	江川 清……………	117
身振りを記録する……………	杉戸 清樹……………	127
—「変位」の記録表試案—		
談話行動の計量的研究について……………	米田 正人……………	151
表現法の調査方法について……………	佐藤 亮一……………	155
	真田 信治	
	沢木 幹栄	
明治初期東京人の階層と語種との関係……………	飛田 良文……………	198
—『安愚楽鍋』を中心として—		

昭和53年3月

国立国語研究所

〒115 東京都北区西が丘3-9-14
電話東京(900)3111(代表)

UDC 809.56(082)

NDC 810.5

国立国語研究所刊行書一覧

国立国語研究所報告

1	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
2	言語生活の実態 —白河市および付近の農村における—	〃	〃
3	現代語の助詞・助動詞 —用法と実例—	〃	700円
4	婦人雑誌の用語 —現代語の語彙調査—	〃	500円
5	地域社会の言語生活 —鶴岡における実態調査—	〃	品切れ
6	少年と新聞 —小学生・中学生の新聞への接近と理解—	〃	180円
7	入門期の言語能力	〃	品切れ
8	談話語の実態	〃	〃
9	読みの実験的研究 —音読にあらわれた読みあやまりの分析—	〃	〃
10	低学年の読み書き能力	〃	〃
11	敬語と敬語意識	〃	〃
12	総合雑誌の用語(前編) —現代語の語彙調査—	〃	〃
13	総合雑誌の用語(後編) —現代語の語彙調査—	〃	〃
14	中学年の読み書き能力	〃	400円
15	明治初期の新聞の用語	〃	品切れ
16	日本方言の記述的研究	明治書院刊	〃
17	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	〃
18	話しことばの文型(1) —対話資料による研究—	〃	800円
19	総合雑誌の用字	〃	品切れ
20	同音語の研究	〃	〃
21	現代雑誌九十種の用語用字(1) —総記および語彙表—	〃	〃
22	現代雑誌九十種の用語用字(2) —漢字表—	〃	1,000円

23	話しことばの文型(2) —独話資料による研究—	秀英出版刊	品切れ
24	横組みの字形に関する研究	"	"
25	現代雑誌九十種の用語用字(3) —分析—	"	"
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	2,100円
27	共通語化の過程 —北海道における親子三代のことば—	秀英出版刊	品切れ
28	類義語の研究	"	"
29	戦後の国民各層の文字生活	"	400円
30-1	日本語地図(1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
30-2	日本語地図(2)	"	"
30-3	日本語地図(3)	"	"
30-4	日本語地図(4)	"	8,000円
30-5	日本語地図(5)	"	9,000円
30-6	日本語地図(6)	"	10,000円
31	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	450円
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) —親族語彙と社会構造—	"	品切れ
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	"	350円
34	電子計算機による国語研究(Ⅱ) —新聞の用語用字調査の処理組織—	"	品切れ
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) —マキ・マケと親族呼称—	"	450円
36	中学生の漢字習得に関する研究	"	5,000円
37	電子計算機による新聞の語彙調査	"	1,300円
38	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅱ)	"	2,800円
39	電子計算機による国語研究(Ⅲ)	"	700円
40	送りがな意識の調査	"	1,500円
41	待遇表現の実態 —松江24時間調査資料から—	"	900円
42	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅲ)	"	1,200円
43	動詞の意味・用法の記述的研究	"	5,000円
44	形容詞の意味・用法の記述的研究	"	3,000円

45	幼児の読み書き能力	東京書籍刊	4,500円
46	電子計算機による国語研究(IV)	秀英出版刊	700円
47	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3) —性向語彙と価値観—	"	700円
48	電子計算機による新聞の語彙調査(IV)	"	3,000円
49	電子計算機による国語研究(V)	"	900円
50	幼児の文構造の発達 —3歳~6歳児の場合—	"	品切れ
51	電子計算機による国語研究(VI)	"	1,000円
52	地域社会の言語生活 —鶴岡における20年前との比較—	"	1,800円
53	言語使用の変遷(1) —福島県北部地域の面接調査—	"	2,500円
54	電子計算機による国語研究(VII)	"	1,000円
55	幼児語の形態論的な分析 —動詞・形容詞・述語名詞—	"	1,300円
56	現代新聞の漢字	"	3,000円
57	比喩表現の理論と分類	秀英出版刊	6,000円
58	幼児の文法能力	東京書籍刊	5,500円
59	電子計算機による国語研究(VIII)	秀英出版刊	1,300円
60	X線映画資料による母音の発音の研究 —フォネーム研究序説—	"	
61	電子計算機による国語研究(IX)	"	1,300円
62	研究報告集(1)	"	

国立国語研究所資料集

1	国語関係刊行書目(昭和17~24年)	秀英出版刊	45円
2	語彙調査 —現代新聞用語の一例—	"	品切れ
3	送り仮名法資料集	"	"
4	明治以降国語学関係刊行書目	"	"
5	沖繩語辞典	大蔵省印刷局刊	3,500円
6	分類語彙表	秀英出版刊	1,600円
7	動詞・形容詞問題語用例集	"	1,700円
8	現代新聞の漢字調査(中間報告)	"	500円
9	牛店 雑誌 安愚楽鍋用語索引	"	1,500円

国立国語研究所論集

1	こ と ば の 研 究	秀英出版刊	品切れ
2	こ と ば の 研 究 第2集	〃	750円
3	こ と ば の 研 究 第3集	〃	品切れ
4	こ と ば の 研 究 第4集	〃	1,300円
5	こ と ば の 研 究 第5集	〃	1,300円

国立国語研究所年報 秀英出版刊

1	昭和24年度	品切れ	15	昭和38年度	250円
2	昭和25年度	〃	16	昭和39年度	品切れ
3	昭和26年度	160円	17	昭和40年度	250円
4	昭和27年度	160円	18	昭和41年度	300円
5	昭和28年度	品切れ	19	昭和42年度	300円
6	昭和29年度	200円	20	昭和43年度	品切れ
7	昭和30年度	品切れ	21	昭和44年度	〃
8	昭和31年度	〃	22	昭和45年度	400円
9	昭和32年度	〃	23	昭和46年度	450円
10	昭和33年度	〃	24	昭和47年度	450円
11	昭和34年度	〃	25	昭和48年度	品切れ
12	昭和35年度	350円	26	昭和49年度	600円
13	昭和36年度	160円	27	昭和50年度	700円
14	昭和37年度	220円	28	昭和51年度	700円

国 語 年 鑑 秀英出版刊

昭和29年版	品切れ	昭和37年版	品切れ
昭和30年版	〃	昭和38年版	〃
昭和31年版	〃	昭和39年版	980円
昭和32年版	〃	昭和40年版	1,100円
昭和33年版	〃	昭和41年版	1,100円
昭和34年版	〃	昭和42年版	1,100円
昭和35年版	〃	昭和43年版	品切れ
昭和36年版	800円	昭和44年版	1,500円

昭和 45 年版	1,500円	昭和 49 年版	3,800円
昭和 46 年版	2,000円	昭和 50 年版	3,800円
昭和 47 年版	2,200円	昭和 51 年版	4,000円
昭和 48 年版	2,700円	昭和 52 年版	4,500円

日本語教育教材

1	日本語と日本語教育	国立国語研究所 文化片共編	大蔵省印刷局刊	650円
	—発音表現編—			
2	日本語と日本語教育	—文字表現編—	〃	850円
3	日本語の文法(上)	—日本語教育指導参考書4—	〃	〃

高 校 生 と 新 聞	国立国語研究所 日本新聞協会共編	秀英出版刊	280円
青年とマス・コミュニケーション	日本新聞協会 国立国語研究所共著	金沢書店刊	品切れ

日本語教育教材映画一覽

(各巻16ミリカラー, 5分, 日本シネセル社販売)

巻	題 名	プリント価格
第1巻	これはかえるです —「こそあと」+「は～です」—	30,000円
第2巻	さいふはどこにありますか —「こそあと」+「が～ある」—	〃
第3巻	やすくないです, たかいです —形容詞とその活用導入—	〃
第4巻	なにをしましたか —助 詞—	〃
第5巻	しずかなこうえんで —形容動詞—	〃
第6巻	さあ, かぞえましょう —助 数 詞—	〃
第7巻	うつくしいさらになりました —「なる」「する」—	〃
第8巻	きりんはどこにいますか —「いる」「ある」—	〃
第9巻	かまくらをおきます —移動の表現—	〃
第10巻	おかねをとられました —受身の表現1—	〃
第11巻	どちらがすきですか —比較・程度の表現—	〃
第12巻	もみじがとてもきれいでした —「です」「でした」「でしょう」—	〃
第13巻	きょうはあめがふっています —「して」「している」「していた」—	〃

(第1巻～第3巻は, 文化庁との共同企画・VTR価格1/2インチオープンリール
21,000円, 3/4インチカセット20,000円)

OCCASIONAL PAPERS

TAKAHASHI Tarō: A Descriptive Research on the “Toritate”
Forms Suffixed with “Mo”

MIYAZIMA Tatuō and TAKAGI Midori: The Writing of Chinese
Loanwords in 90 Magazines of Today

EGAWA Kiyoshi: An Experimental Sociolinguistic Study on Con-
versational Behaviour

EGAWA Kiyoshi: Notes for a Description of “Gesture”

SUGITO Seiju: How to Describe Body Movements —A Tentative
Plan—

YONEDA Masato: Notes for a Mathematical Study of Conversational
Behaviour

SATO Ryōichi, SANADA Shinji and SAWAKI Motoei: Survey
Methods for the Study of Expressivity in the Dialects

HIDA Yoshifumi: The Interrelationship Between the Language
Usage of People in Tokyo According to Age, Sex, Occupation,
Status and the Proportion of Words of Japanese, Chinese,
European Origin in the Early Years of the Meiji Period—As
Seen in “Aguranabe”

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE
3-9-14 NISIGAOKA, KITA-KU, TOKYO

1978